

U2-1 わたしのことば

—話す・聞く・読む・書く—

目的	母語、日本語その他の言語について、学習者（+ボランティア）の使い方や使える程度について話し、必要に応じてそれを書き留める。
イラストについて	<ul style="list-style-type: none"> ・イラストは上から「話す」「聞く」「読む」「書く」に対応する。 ・右側の直角三角形はそれぞれの力の程度を示す。 ・「わたしのことば」と「にほんご」の間の列は、英語、広東語等、学習者が母語以外で知っている言語について書くときに利用する。
使い方	学習者の母語、日本語、その他外国語について話をしながら、＜できない・少し・まあまあ・できる＞程度の粗い区分で、イラスト横の三角形に印をつける。評価は自己申告で可。学習者の戸惑いが強ければ中止。
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・あらかじめボランティア自身の状況を書いてみてから、この話題を学習者とどう展開していくか考えることが大切。一方的な聞き取りにならないように注意する。 ・「にほんご」の欄は、後日、再度提示してみて、進歩を記入できれば、学習の励みになる。